

(1) 前回会議録の承認について

- ・令和5年度第2回協議会（令和6年1月開催）の議事録の要旨の確認と承認をいただき、議長に署名をいただく。
- ・会議後、速やかに斎場のホームページで公表する。

(2) 見直しについて

■現状

掲載時期／約半年後の次回会議後、公表する。

署名人／議長（会長）のみ

(例) 令和6年1月開催の令和5年度第2回協議会の議事録は、令和6年7月開催の令和6年度第1回協議会で承認後、会長が署名し、斎場のホームページで公表する。



■見直し（案）

掲載時期／会議後、遅滞なく公表する。

署名人／議長（会長）及び指名された署名人2名

見直し時期／令和6年度から

理由／会議録の公表が半年後から約2か月後と短縮され、斎場を利用される方に遅滞なくお知らせができるため。

(例) 令和6年7月開催の令和6年度第1回協議会の議事録は、会議の中で署名人2名をご指名させていただき、後日、斎場職員の作成した議事録（案）を、議長及び署名人にご確認、署名いただいた後、ホームページで公表する。

(2) 斎場整備事業について

工程表 (案)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
待合棟	設計変更 発注 工事					
火葬棟	設計変更	発注	工事			
火葬棟 (バックヤード工事)			発注	工事	発注	工事
式場棟			設計	発注	工事	
外構					設計	工事

火葬棟改修工事工程 (令和5年12月～令和6年9月頃)

年度	令和5年度				令和6年度					備考		
	月	12	1	2	3	4	5	6	7		8	9
炉前ホール												天井および高所部分の大理石を撤去
告別ホール												天井および高所部分の大理石を撤去
告別室												収骨室として使用できるように改修。 収骨室の工事期間は、告別室を収骨室として使用。
収骨ホール												照明LED化更新
収骨室												空調・換気機能増強更新, 照明LED化更新

式場棟の設計

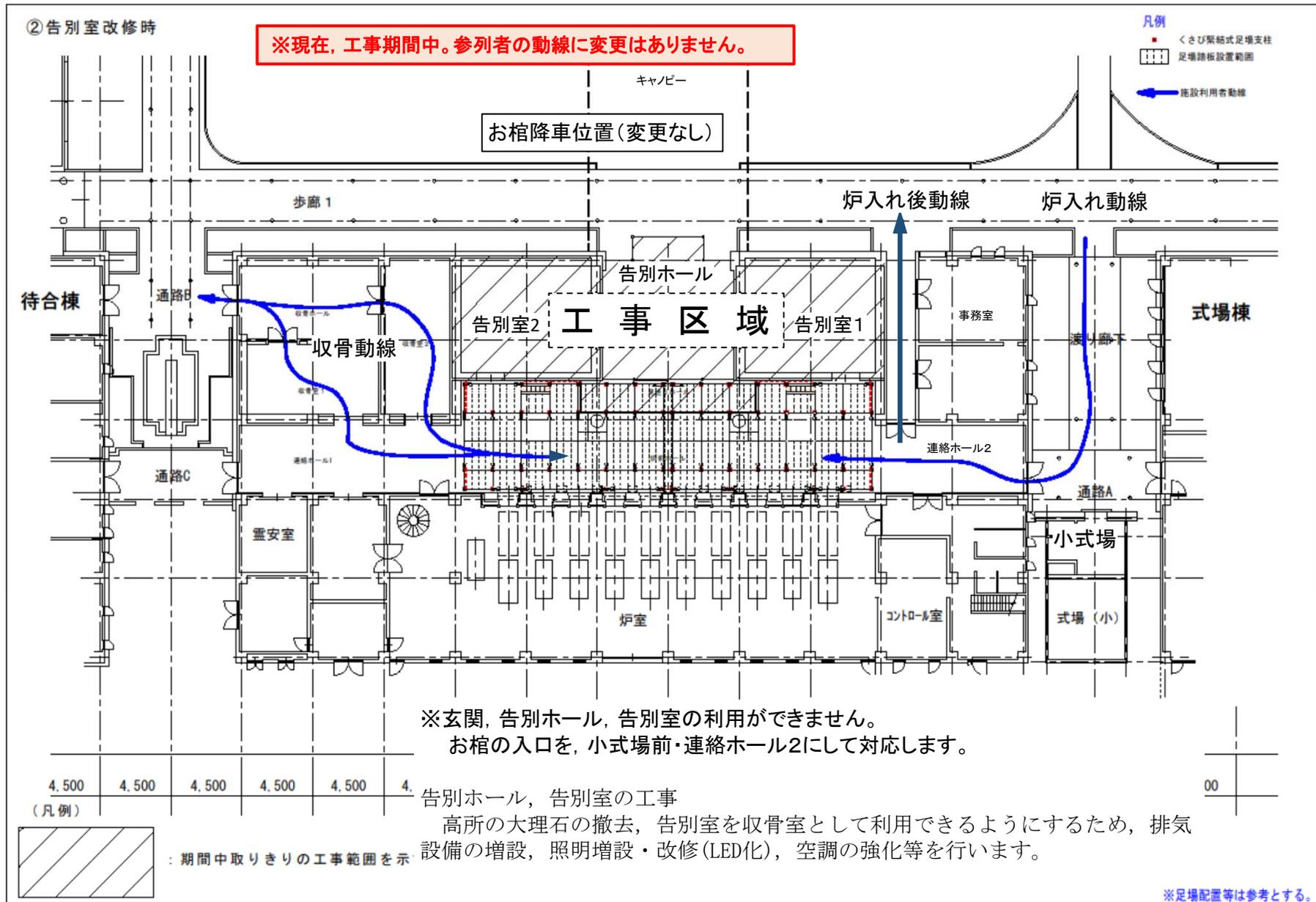
- ・式場の天井, 壁, 祭壇床等の改修
- ・石張り(大理石)の撤去
- ・控室の天井, 壁等の改修, 手すりの設置
- ・エアコンの改修, トイレの洋式化 等々

告別室・告別ホールの工事期間 (3月～7月中旬) は、告別室・告別ホールを使用できません。お棺・ご遺族の入口を式場側の連絡ホール2からにして対応します。

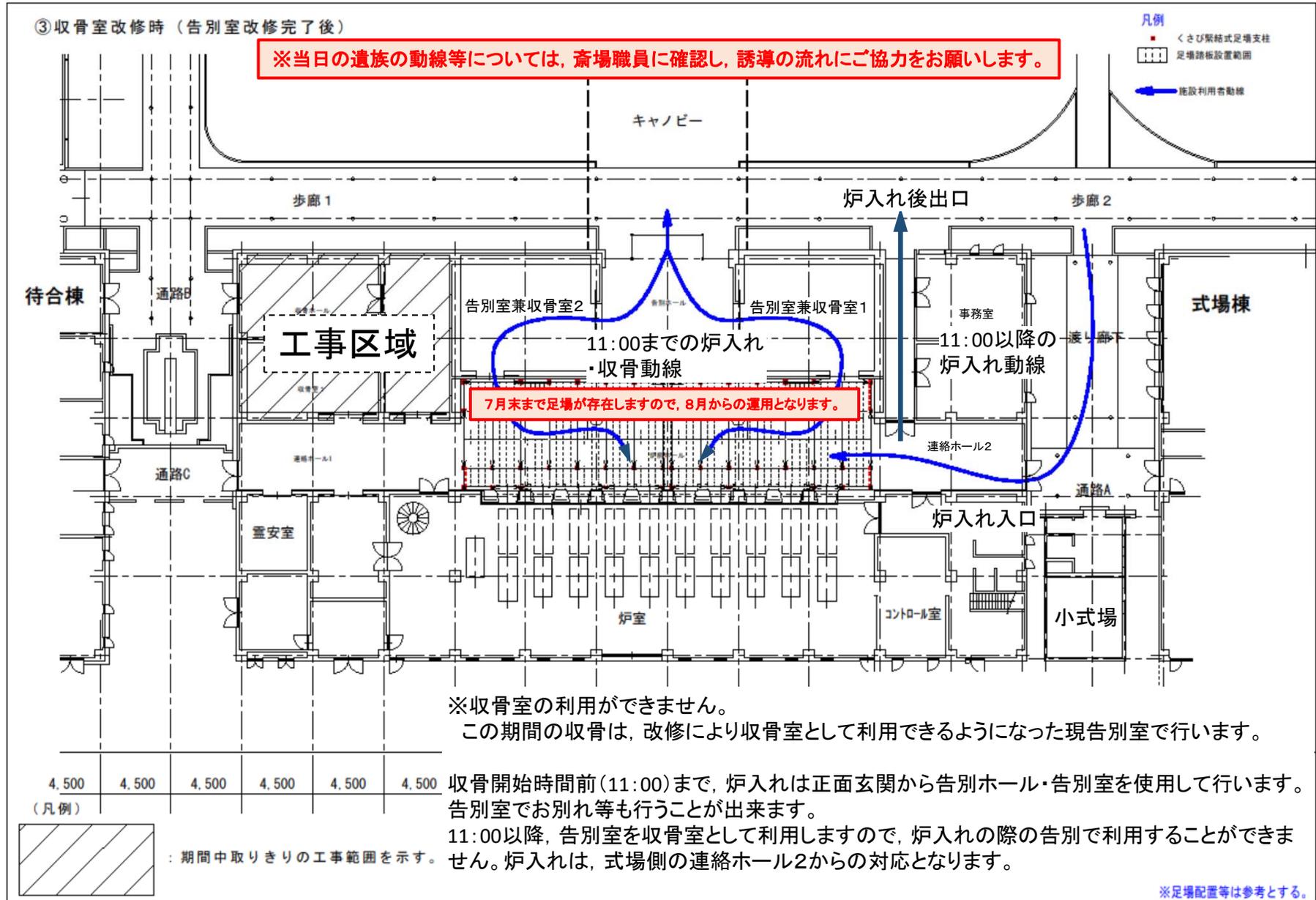
・収骨室の工事期間 (7月中旬～9月中旬) は、収骨室が使用できません。改修後の告別室で収骨を行います。

工事は、お別れ・収骨時の騒音や安全を考慮し、友引と夜間に実施します。
夜間工事の騒音のため式場の通夜での宿泊が困難となります。

(3)火葬棟改修工事 ①工事期間中の利用について 告別室工事 (令和6年3月~7月中旬予定)



(3) 火葬棟改修工事 ② 工事期間中の利用について 収骨室工事 (令和6年7月中旬～9月中旬予定)



(3) 火葬棟改修工事 ③工事期間中の炉入れ・告別等について

- ・現在、工事期間中ですので、炉入れ・告別（お別れ）については、変更はございません。
- ・告別ホール・告別室の工事は7月中旬で終了し、7月下旬から利用可能な状況となる予定です。
- ・また、収骨ホール・収骨室の改修工事は、告別ホール・告別室が利用可能となる7月下旬から工事を開始し、9月中旬に完了する予定です。
- ・なお、現場では足場が残っていたり、建設資材置き場のヤードを確保したりなど、刻々と変化していますので、当日の火葬作業や遺族の動線については、斎場職員に確認し、誘導の流れにご協力をお願いします。
- ・工事期間中、ご迷惑をおかけしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

【以下は、前回の協議会でご説明した内容の再掲です】

- ・告別室（R6.3月～7月）、収骨室（R6.7月～9月）の工事期間中は、告別室でのお別れができません。
- ・告別室の使用ができない期間の告別について
時間に余裕をもって来場された場合に炉前ホールで、炉入れ前に告別の時間を以下の通り取れるようにします。

集合時間	告別時間
0～10分前	なし
11～20分前	5分程度
21～30分前	10分程度

告別時間は、炉前ホールで炉入れを行う前に、祝詞・読経等のほか、棺を開けて、最後のお別れやお花を入れることができる時間とします。

霊柩車の到着時間ではなく、遺族も含めた集合完了時間で判断し、告別時間を設定することといたします。
集合後、入場の際に告別の時間をお知らせいたします。

(4) 式場棟改修設計について

(令和6年6月～12月予定)

●業務の主旨・目的

高知市斎場式場棟について老朽箇所の改修設計を行うもの。
 また、経年劣化により落下する恐れがある内装材を撤去し、施設利用者の安全を確保する改修設計を行う。
 さらに、式場棟の安全確保を目的とした内部改修に伴う設備改修設計を行うもの。

●業務内容

〈建築〉

- ・右記、改修内容に係る建築設計

〈設備〉

- ・天井・壁改修に伴う設備改修設計
- ・照明・コンセント設備の改修設計
- ・弱電設備の改修設計
- ・トイレの洋式化改修設計
- ・空気調和設備・換気設備の改修設計

●改修内容一覧

棟名	階数	室名	
式場棟	1F	中式場 大式場	○内部改修(天井・壁・祭壇床) ○建具改修
		中式場倉庫(南) 大式場倉庫(南)	○建具改修
		遺族控室1(踏込含む) 遺族控室2(踏込含む)	○内部改修(天井・壁) ○手すりの設置 ○建具改修
		便所(男子) 便所(女子)	○便器洋式化に伴う改修
		式場ホール	○天井・壁の既存石張りを撤去し天井・壁改修 ○中庭前ガラスフィルム張り ○建具改修(電動排煙窓含む)
		中庭	○駐車場へ用途変更
		更衣室1	○業者控室へ用途変更(更衣ブース1か所設置)
		機械室	○建具改修
		ごみ処理庫	○建具改修
		その他	○総合案内板等のサイン改修

【お知らせ】

令和6年度 葬祭業者の意見交換会(予定)

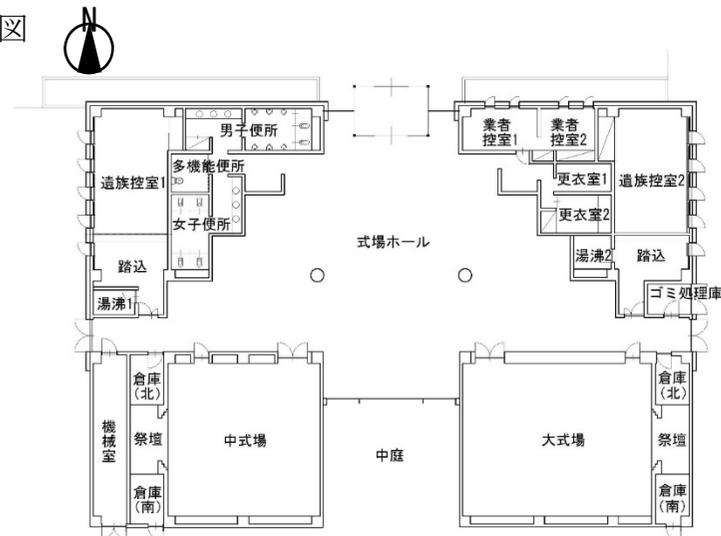
日時:8月1日(木・友引)11:00～(1時間程度)

場所:高知市斎場 待合ホール

内容(未定):式場棟の設計, 予約システムの進捗 等々

近々, 葬祭業者へご案内の予定です。

●平面図



(5) 予約システムについて

(令和6年9月～令和7年3月予定)

1 目的

現在、電話で受付を行っている火葬炉等の予約について、インターネットを利用して、パソコンやスマホから予約状況の確認や予約登録を行うことにより、利用者の利便性の向上及び予約・管理業務の効率化を目的とする。

2 現状

予約は電話で受け付けている。時間外（17時から翌日8時まで）は、本庁舎守衛室にて（電話で）対応。また友引日は斎場事務所の昼間常駐警備員が対応。斎場と守衛室との引継ぎはFAXで連絡、警備員とは送り書で伝達している。

3 現状の問題点

葬祭業者は斎場との連絡の他、宗教者等の予約の確認を行い、火葬の仮予約を行うが、その間に遺族と実施日時を決定、再度、斎場へ本予約を行っている。一方、斎場職員は1件の火葬予約について複数回の電話連絡を受け、施設の空き状況の確認、火葬炉の予約、亡くなられた方の詳細について情報収集を行っている。

特に繁忙期（12月～翌年3月）は宗教者等との確認中に他の予約が入り、何度も繰り返すため混同することがある。

このように電話での聞き取り作業のため、漢字等の聞き取り間違いやダブルブッキングなどが発生している。

4 システム概要（予定）

インターネットを利用できるパソコンやスマートフォンで、予約状況の確認や登録が可能。

利用する葬祭業者等にユーザーIDとパスワードを附与し、登録が可能。

予約当日の予約一覧表で全体の予約状況が視認可能。

設定した料金により、料金明細と合計額が表示が可能。

システム構築と運用保守において、十分なセキュリティ対策、情報漏洩対策の措置が可能。

5 期待される効果

利用者（葬祭業者）は、火葬炉・式場の予約空き状況を24時間いつでもどこでも確認することが可能となり、仮予約ができる。

電話での聞き間違いやダブルブッキング、入力間違いによる予約誤りを防止できる。

運用経費はクラウド利用料や保守点検料のみ。ブラウザ変更やサーバー機交換等の費用は不要。

6 スケジュール（予定）

- ・ 令和6年9月 システム業者決定、業務着手、各種打ち合わせ
- ・ 令和7年2月 関係者説明会
- ・ 令和7年3月 システム本稼働開始（予定）

